


お礼状とご報告

神奈川大学 産学連携事業「本の架け橋プロジェクト」御中

はじめまして。私は西アフリカのガーナ共和国・グレーターアクラ州にあるカトリック系私立小中学校でボランティア活動をしております、と申します。この度は、本校 Mary Star of the Sea International School(メアリー・スター・オブ・ザ・シーインターナショナルスクール)に絵本 10 冊を寄付して頂きまして、大変感謝申し上げます。

「世界の笑顔のために」、このプログラムを利用した理由は、配属先である本校で日本語が必須科目となっており、言語だけでなく文化紹介にも力を入れているためです。少しでも多くの生徒に日本を身近に感じてもらえるよう絵本の寄付を依頼いたしました。主な使い道は授業内で文化を紹介する際に、寄付物品を使用させていただきます。又、放課後など空き時間にも生徒への指導の際、使わせていただきます。

お礼状とご報告が遅くなり、大変申し訳ございません。寄付品を受け取った日が7月末でして、学校が夏休みの休暇に入ったためです。生徒をはじめ教員や学校全体が、絵本を寄付していただいた事にとっても感謝しております。感謝の言葉とともにガーナ共和国、配属先の紹介、使用時の様子を紹介させていただきます。

2016 年度 2 次隊員

青少年活動



Dear Kanagawa University

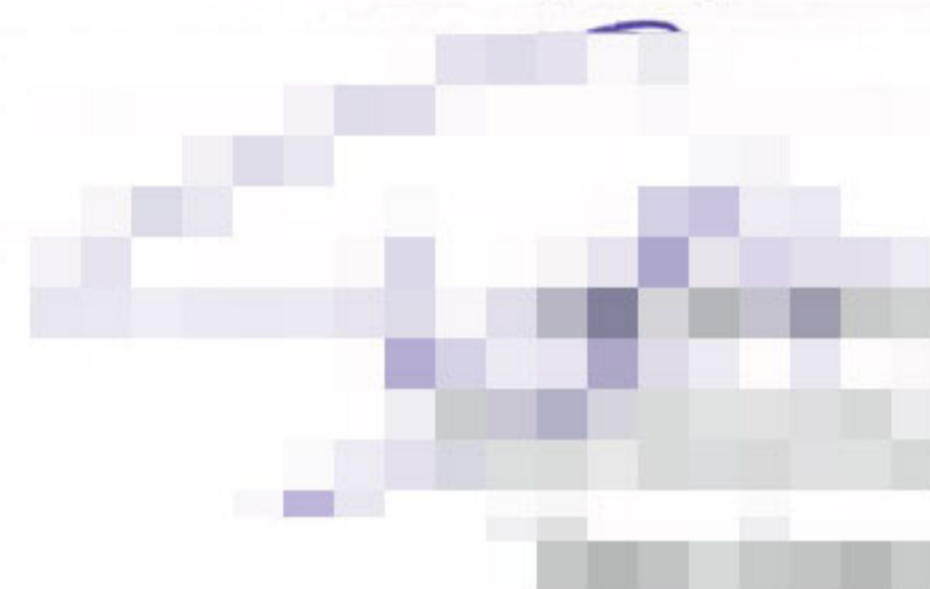
Gift of books

A few weeks ago, when students of our school were having their examinations, [redacted] showed the Headmistress and myself a big parcel she received from Japan. In the parcel, we found many items including yours that you had so kindly sent her to present to the school for the students to use.

On behalf of the Headmistress, the staff, the students and on my behalf, I want to thank you all for your kind gifts. School will reopen next week and we plan to show the whole school the items you all presented to them on a special day. Already a few of the students who were lucky to see the gifts are very excited. I am sure the students will benefit so much from their use.

[redacted] will be able to send you pictures during the presentation and you will be able to see the joy and excitement on everybody's face.

Once again, I want to thank you for the wonderful gifts, but I would like to apologize for the delay in acknowledging their receipt.



Japanege teacher

Mary Star of the Sea Int. School

神奈川大学 産業連携事業「本の架け橋プロジェクト」 御中

寄付物品：絵本

数週間前、生徒は最終試験を受けていました。篠原優さんが校長先生と私に、日本からの贈り物を見せてくれました。私たちはあなたの贈り物を含め、多くの物を受け取りました。生徒が使用するために学校に贈り物を届けてくださり、はととても喜ばしい限りです。

校長先生、教員、生徒を代表しまして、神奈川大学様の贈り物に感謝の気持ちを申し上げます。来週から新学期が始まります。神奈川大学様から頂いた贈り物は、特別な日に学校全体の場で公表したいと考えています。すでに運良く贈り物を見た何人かの生徒はととても喜んでいました。生徒は実際に使う事で、多くの恩恵を受けると確信しています。

篠原優さんが贈り物を使用している写真を添付します。その写真には生徒たちの喜びとわくわくした顔が写っているでしょう。

もう一度、素敵な送り物に感謝申し上げます。受け取った際、お礼を申し上げるのが遅くなってしまい、申し訳ございません。

敬具



神奈川大学 産学連携事業「本の架け橋プロジェクト」の皆さま

《寄付時の様子・使用時の様子》

本校は小学1年生から中学1年生の学生が日本語を学びます。私が担当する学年は小学5年生から中学1年生です。日本語の授業時間を利用して、文化紹介にも励んでいます。

お祈りの時間に、全校生徒教員が集合するので、その場で寄付して頂いた品を紹介しました。又、各クラスで改めて寄付の話をさせていただき、日本文化を紹介する際、みんなで使用しました。

《絵本》

本校には何冊か日本に関する本やフリー雑誌があります。フリー雑誌は英語でかかれていますのもあり、授業で扱います。しかし、日本の絵本自体は多くなく、授業等で扱うと生徒があやまってやぶってしまう、持って帰ってしまう可能性があるため、大人数の場では本を読ませることはありません。エクストラクラス、放課後に生徒数の上限を決め、十分な時間を設け、好きな本を楽しんでもらう時間を設けています。

今回寄付していただいた絵本は日本語でかかれています。生徒は絵で話を想像したり、私が一緒に読み聞かせたりと様々な方法で絵本を楽しんで読んでいます。本を右から左にめくる事が彼らにとって斬新です。繊細な絵や予期せぬ話の展開に、わくわくしながら読んでいる生徒の顔がうかがえます。

改めて、本を寄付していただき、感謝申し上げます。今後、少しでも多くの生徒に日本の絵本を楽しんでもらえるよう、本の貸し借り表を用いて（ミニ図書館）実践していきたいと思っています。



「ガーナ共和国」

ガーナ共和国は日本の約 2/3 の面積であり、人口は日本の約 1/5(2015 年現在 2,741 万人)です。グレートアクラ州にあるアクラが首都であり、公用語の英語をはじめ、10 の現地語があります。国民の約半数がキリスト教徒であり、イスラム教は約 15%です。残りはその他伝統的宗教が占めています。1957 年 3 月に英国から独立し、1960 年に共和制に移行しました。首都アクラは、野口英世が黄熱病の研究に身をささげた場所でもあり、日本とも縁の深い国となっています。

ガーナ経済は典型的な一次産品依存型であり、主要産業は農業(カカオ豆)、鉱業(貴金属、非鉄金属、石油)です。日本ではチョコレート商品名に国名が使われるほど、有名ですよ。日本に輸入されるカカオの 7 割がガーナ産です。キャッサバ芋やヤム芋、プランテンやパイナップル、マンゴーなど様々な野菜や果物を栽培している農業国でもあります。天候に左右されやすいですが、牛をはじめ、豚や執事などの飼育や沿岸地方では漁業も盛んです。ガーナは雨季と乾季の 2 シーズンあり、一年を通して平均暑い気候となっています。豊かな自然の恵みを利用したシチュー料理のバリエーションが豊富です。ガーナ共和国をはじめとする西アフリカでは赤っぽい色の料理が多いですが、これはヤシ油を使用するためです。

小中学校までが義務教育ですが、家庭の事情、教員の数が足りず、施設も十分でないため、子どもたちが勉強に集中できる環境が十分に整っていないのが現状です。現在でも貧富の差があり、少ない収入でその日しのぎ、といった生活を余儀なくされる事も少なくありません。又、地域によっては電気水道の供給が不安定で、自由に使えません。ですが、ガーナ人は工夫して生活しています。彼らは気さくで国の事をよく考える人柄です。手先も器用な方が多く、自身で車を修理したり、服や小物を作ります。

サッカー大国としても有名で、多くの子ども達が、時間があればサッカーをして遊び、大人はテレビでサッカー観戦をし、楽しんでいます。

〔フルーツ〕



〔ガーナ食・fufu〕



〔ガーナ食・ヤム芋と野菜シチュー〕



〔生地〕



〔生地を使って服のオーダーメイド〕



〔カゴバック〕



「配属先・Mary Star of the Sea International School」

本校は首都アクラの中心部から西に 30 キロ走った場所に位置します。幼稚園、小学校、中学校が一体となった男女共学の私立学校です。およそ 1000 人の生徒が在学し、1 クラス当たり 30 人です。生徒は自宅から通学していますが、遠方から通う子ども達を配慮し、スクールバスの提供や寮を利用できるように、施設を整えております。カトリック系の私立学校ですが、イスラム教など他の宗教を信仰する生徒も通っており、それぞれの信仰を尊重しながら調和のとれた教育を心掛けております

幼稚園生から中学生まで、すべての子どもたちが青い制服を着用し、毎朝 7 時過ぎから全校生徒で朝礼が開始され、朝食、昼食をはさみながら 15 時過ぎまで勉学に励んでいます。言語科目では、公用語の英語をはじめ、現地語のチュイ語、中学受験で必須のフランス語、日本語の授業が設けられています。数学、総合理科や ICT など多くの科目を学び、また、礼拝や体育の時間なども設けられています。

日本語の授業は現在、ガーナ人教員 2 名と青年海外協力隊員 1 名の 3 人体制で受け持っています。同行の日本語教育の様子は 2010 年に皇太子殿下もご視察されました。また、日本語だけでなく、日本文化を学ぶ機会を多く取り入れております。15 年以上の歴史を持つガーナよさこい祭りでよさこいの披露、スピーチコンテストへの参加、歌やダンスなどを空き時間に学びます。草の根無償資金の援助を受け、2016 年に日本の和室が完成しました。ふすまや畳、座布団などがあり、日本の空間を味わう事が出来ます。9 月から新学期が始まり、長期休暇はクリスマス休暇の約 3 週間、春休み休暇の約 3 週間、夏休みの 8 月から 1 ヶ月です。

〔スクールバス〕



〔体育授業の風景〕



〔日本の和室〕



〔クリスマス休暇前のイベント〕



〔日本文化について学習〕



〔伝統衣装着用为学校イベント〕



〔学校の看板〕



〔学校の入り口〕



〔職員室〕



〔コンピューター室〕



〔近隣校他とのスポーツ大会〕



〔教員お揃いの制服〕



〔伝統衣装とダンス〕



〔吹奏楽部〕



〔教室にて通常授業〕



〔日本和室の外観〕



〔学校の売店の写真〕



〔子ども達が遊ぶ伝統的な遊び:ampe〕

